

名前

言葉の木 (いのちの木)

1

◇れいにならって、動きを表す言葉を入れた、あなたがすることを表す文にしましょう。

【れい】 朝早く

起きる

① みんなと朝ごはんを

食べる

② 友だちと学校へ

行く (着く) など

③ 先生のお話を

聞く

④ 声をそろえて歌を

歌う

⑤ 新しい漢字を

書く (習う・おぼえる)

⑥ 図書館で本を

読む (さがす)

⑦ 大きな声で

さけぶ (よぶ)

⑧ 毎日、夜九時に

ねる

名前

言葉の木(いのちの木)

2

◆ 次の言葉を、あてはまる仲間の に書き入れましょう。

帰る のぞむ おどろく 食べる 語る

言う 話す 聞く

語る

書く しゃべる 読む

考える ねがう したう

のぞむ

なやむ さとる あいする

進む 歩く 来る

帰る

走る しりぞく 行く

起きる 飲む 住む

食べる

着る ねる ぬぐ

楽しむ こわがる 苦しむ

おどろく

おこる 悲しむ うれしがる

名前

言葉の木 (いのちの木)

3

◇ 次のとき、どんな動きを表す言葉を使うか、れいにならって、三つずつ書きましょう。

① スポーツをするとき

《れい》 走る

泳ぐ

投げる

すべる

※ 受ける・打つ・取る・とぶ など。

② 言葉でつたえ合うとき

《れい》 話す

聞く

書く

読む

※ しゃべる・語る など。

③ りょう理をするとき

《れい》 切る

にる

むす

むく

※ やく・いためる・わかす など。

言葉の木(いのちの木)

4

◆れいにならない、動きを表す言葉を二つずつ使って短い文を作りましょう。
《れい》 食べる・のむ

しぼりたてのジュースをのみながら、
フランスパンを食べました。



言う・書く

友だちの言うことを、ノートに書く。



投げる・拾う

おちてくる玉を拾っては、投げました。

わかる・たずねる



なんどもたずねて、やっとわかりました。